

「農業ワールド」から ㊦

トマト栽培に定評

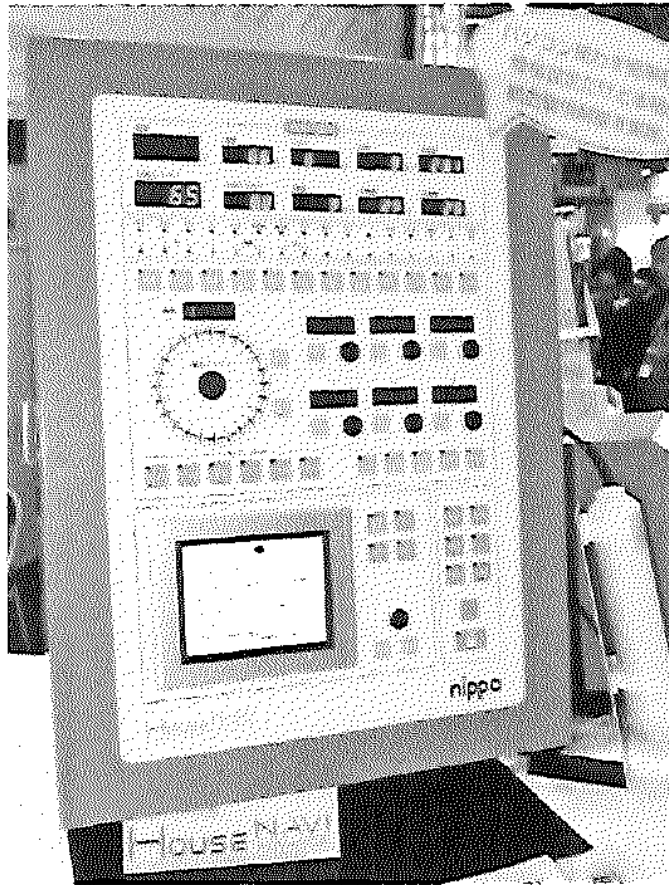
ニッポー

ニッポーは、ハウス内の各機器を連動させる統合環境制御装置「ハウスナビアドバンス」を薦める。国内向けに機能を絞って価格を抑えながら、換気窓、カーテン、暖房、循環扇、CO₂、飽差、かん水、冷房、除湿の9項目を制御する。発売から2年だが、トマト産地の環境制御システムのマニユアルに採用されるなど、評価を高めている。

制御する9項目は、装置が自動で調節し、農家が設定した環境を保つことができる。湿度が急に下がらないよう少しずつ換気するな

ど、急激な環境変化を抑え、各機器を細かに連動させて制御するのが特徴だ。同社は「国内で使うには十分な機能があり、海外の環境制御システムと同じ効果が見込める」と説明す

る。9月には、熊本県と連携してトマト向けの環境制御マニユアルを作成。同装置を使い、既存のビニールハウスでも、増収が目指せる管理をまとめている。価格は120万円(税別)。問い合わせはフリーダイヤル、(0120)963166。



ニッポーの「ハウスナビアドバンス」

資材ナビ